

## 令和2年度重点目標

**教育活動全般において学習指導要領改訂の趣旨を生かした創意ある教育課程を編成し、実現する。**

- 学習指導要領の理解を深め、指導内容の充実を図り、「生きる力」を育む。
- 学習指導要領の趣旨を生かし、指導と評価の工夫・改善を行い、学習指導の充実を図る。
- 本校の特色を生かし、地域との連携を生かした教育課程を編成する。

### **(1)「確かな学力」の向上を図る。**

- ・基礎的・基本的な知識・技能の習得、課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等の育成、学習意欲の向上や学習習慣の確立を図る。
- ・小規模校の特色を生かし、少人数指導によるきめ細かな指導を行うことにより、小さな躓きを見逃さず、子どもに寄り添い自信をもたせる指導を行う。
- ・「主体的・対話的・深い学び」を実現する授業の工夫と改善を進める。
- ・全教科で研究テーマを常に意識し、「学び合う、認め合う、高め合う」授業づくりを追究し、子どもが「わかった、できた、楽しい」を実感する授業を目指す。
- ・目標・指導・評価が一体化した授業を行い、評価規準の明確化による評価の改善を図る。

### **(2)「豊かな心」を育む。**

- ・道徳の時間を要として、全教育活動にかかわりをもたせながら道徳教育の充実を図る。
- ・自分と向き合い、人・もの・こととかわることを通して、自分の良さや仲間と共に生きることの意義を知り、夢や目標に向かって未来を切り拓いていく力を育成する。
- ・社会のルールやマナーの意味を理解し、大切にすることを育てる。

### **(3)「健やかな体」の育成を図る。**

- ・生涯にわたって運動に親しみ、自ら健康を保持増進していく資質や能力を育成する。
- ・心身を支える食生活について知り、健康的な食習慣やマナーを身につけさせる。
- ・望ましい生活習慣確立のために、家庭と連携した継続的な指導や支援を行う。

### **(4)学校・家庭・地域の連携を深め、信頼関係や協力体制を構築する。**

- ・開かれた学校をより一層推進することを目指し、学校の教育方針について発信・共有するとともに、学校・家庭・地域の協働で教育にあたる。
- ・地域の人材や素材、他校との交流を取り入れた学習プランをカリキュラムに位置づける。
- ・学校評価や学校公開を適宜行い、要望や期待を受け止め、反映させ、学校教育目標の実現状況を公表し、成果や課題を学校運営に活かしていく。

### **(5)安全で、安心して過ごすことができる学校環境を構築する。**

- ・児童の健康と安全、学習活動を確保するための校内環境の整備と美化に努める。
- ・危機管理意識を高め、事故の未然防止と再犯防止に努め、速やかな対応を行う。
- ・学校安全（交通安全・生活安全・防災）に関する取組の充実を、保護者や地域と一体となって推進する。
- ・様々なニーズに応じた相談や支援の体制を充実させるとともに、「いじめ」のない学校づくりをする。